



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	男女共同参画社会の形成に対する理解の促進									
指標名	「男女共同参画社会」という用語の理解度						指標の種類			
指標式	「男女共同参画社会」という用語を理解している割合。						成果指標 業績指標			
指標	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）									
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度	
	目標a				60					
	実績b			データ等の出典						
	東北			アンケート調査による						
	全国									
把握する時期		当該年度中		月	翌年度		12月	翌々年度		月

指標名									指標の種類	
指標式									成果指標 業績指標	
指標	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）									
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度	
	目標a									
	実績b			データ等の出典						
	東北									
	全国									
把握する時期		当該年度中		月	翌年度		月	翌々年度		月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

**事業の必要性**

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 少子高齢化に伴う労働力人口減少や有業率の低さを踏まえ、女性の活躍による経済の活性化やワーク・ライフ・バランスの推進等に向けた取組促進により、意欲に応じて社会のあらゆる分野で活躍出来る男女共同参画社会の形成という施策目的に適切に対応している。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 5年前に比較してニーズは増大している。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

秋田県男女共同参画推進条例第4条において、県が男女共同参画の推進に関する施策を総合的に策定し、実施する責務を有している旨が規定されている。

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
重点事業		その他